

# 1 潮騒

©1975東宝

監督=西河克己 | 原作=三島由紀夫



1975(S50)●東宝、ホリ企画●カラー●1時間32分●脚本=須崎勝弥●撮影=萩原憲治●音楽=穂口雄右●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、津島恵子、有島一郎、初井言栄、水沢徳衛

❖三島文学の人気作4度目の映画化。伊勢湾口にある小さな島を舞台に、漁師の青年と島外からやってきた少女との純愛を描いた青春ドラマ。

# 2 絶唱

©1975東宝

監督・脚本=西河克己 | 原作=大江賢次



1975(S50)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間36分●撮影=萩原憲治●音楽=高田弘●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、辰巳柳太郎、大和田伸也、大坂志郎、木内みどり

❖身分違いの恋を阻まれた大地主の息子(三浦)と山番の娘(山口)は駆け落ちし、人知れず幸せに暮らしたが、やがて戦争と病に引き裂かれ—。

# 3 花の高2トリオ 初恋時代

©1975東宝

監督=森永健次郎



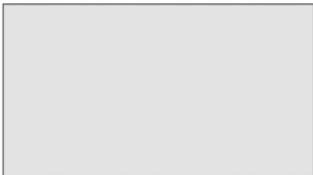
1975(S50)●東宝、ホリプロ、サンミュージック●カラー●1時間28分●脚本=才賀明●撮影=萩原憲治●音楽=服部克久●美術=坂口岳玄  
出演=森昌子、桜田淳子、山口百恵、フランキー堺、南田洋子、夏夕介

❖人気絶頂だった百恵・昌子・淳子の三人娘が夢の共演を果たしたアイドル映画。女子高生に扮した三人が繰り広げる夏休み冒険ストーリー。

# 4 お姐ちゃんお手やわらかに

©1975東宝

監督=坪島孝



1975(S50)●東宝、ホリ企画●カラー●1時間28分●脚本=長野洋●撮影=市原康至●音楽=あかのたちお●美術=竹中和雄  
出演=和田アキ子、森昌子、鈴木ヒロミツ、夏夕介、多々良純、山口百恵

❖和田扮する怪力でじゃじゃ馬の娘が大騒動を巻き起こす破天荒コメディ。ホリプロ15周年記念映画で、山口は本人役でワンカットのみの特別出演。

# 5 エデンの海

©1976東宝

監督=西河克己 | 原作=若杉慧



1976(S51)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間26分●脚本=馬場当●撮影=萩原憲治●音楽=伊部晴美●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、南條豊、紀比呂子、伊藤雄之助、和田浩治、岸田森

❖海辺の小さな町を舞台に、東京から来た青年教師と、活発で感性豊かな女子高生との淡い恋を描いた青春ドラマ。相手役が友和ではない唯一の主演作。

# 6 風立ちぬ

©1976東宝

監督=若杉光夫 | 原作=堀辰雄



1976(S51)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間34分●脚本=宮内婦貴子●撮影=前田米造●音楽=小野崎孝輔●美術=大村武  
出演=山口百恵、三浦友和、河津清三郎、小夜福子、松平健、宇野重吉

❖作者の実体験をもとにした純愛小説の名作を原作とし、若い男女が直面する愛と死を描いた文芸大作。病に冒される薄幸だが聡明な娘を百恵が熱演。

# 7 春琴抄

©1976東宝

監督=西河克己 | 原作=谷崎潤一郎



1976(S51)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間37分●脚本=衣笠貞之助、西河克己●撮影=萩原憲治●音楽=佐藤勝●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、中村竹弥、風見章子、井原千鶴子、津川雅彦

❖商家に生まれた盲目の娘と、彼女に仕える下男。身分違いの男女が極める純愛の形とは—。耽美的な谷崎の世界に生きる百恵の妖艶さが絶品。

# 8 炎の舞

©1978東宝

監督=河崎義祐 | 原作=加茂昌子「執炎」



1978(S53)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間36分●脚本=山田信夫、渋谷正行●撮影=萩原憲治●音楽=佐藤勝●美術=坂口岳玄  
出演=山口百恵、三浦友和、木暮実千代、細川俊夫、荒木道子、有島一郎

❖ある港町で網元の息子と平家落人集落の娘が運命的に会おう—。浅丘ルリ子主演『執炎』と同原作の映画化で、愛に身を焦がす悲劇の女性を百恵が熱演。

# 9 霧の旗

©1977東宝

監督=西河克己 | 原作=松本清張



1977(S52)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間35分●脚本=服部佳●撮影=前田米造●音楽=佐藤勝●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、三國連太郎、小山明子、関口宏、石橋蓮司

❖無実の罪で逮捕され獄死した兄のため、妹は復讐を企てる—。百恵が本格ミステリーに挑んだ意欲作で、百恵の孤独をたたえた瞳に釘づけ必至の名作。

# 10 泥だらけの純情

©1977東宝

監督=富本壮吉 | 原作=藤原審爾



1977(S52)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間36分●脚本=石森史郎●撮影=安藤庄平●音楽=鏑木創●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、大坂志郎、加藤治子、西村晃、緑魔子、内田良平

❖吉永小百合主演作が有名な小説の再映画化。外交官の娘とやくざ者の身分違いの悲恋を描く。運命に翻弄される男女を演じたら百恵・友和コンビは最強。

# 11 ふりむけば愛

©1978東宝

監督=大林宣彦 | 原案・脚本=ジェームス三木



1978(S53)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間32分●撮影=萩原憲治●音楽=宮崎尚志●美術=佐谷晃能  
出演=山口百恵、三浦友和、森次晃嗣、玉川伊佐男、奈良岡朋子、岡田英次

❖ロスへの一人旅で偶然出会った日本人男性に惹かれたヒロインは、帰国後に別の男性と結婚するが—。海外ロケも敢行された大人の恋愛ドラマ。

# 12 ホワイト・ラブ WHITE LOVE

©1979東宝

監督=小谷承靖 | 原案=中川美知子



1979(S54)●東宝、ホリプロ●カラー●1時間50分●脚本=藤田敏八、小林竜雄●撮影=萩原憲治●音楽=広瀬健次郎●美術=坂口岳玄  
出演=山口百恵、三浦友和、北村和夫、范文雀、小林桂樹、岩崎加根子

❖生き別れた父との再会、恋人の知られざる過去など、様々な困難と直面し、大人の女性へと成長していくヒロインを、百恵が見事に演じた。

## 2024年8月31日(土)~9月20日(金)・19日間

★全て35mmフィルムでの上映となります。

各回完全入替制

土日祝	11:00	13:15	15:30	17:45	
平日	12:00	14:15	16:30 ★夕暮れ割(平日のみ)	19:15	終映時刻 ↓
8月31日[土]	1●潮騒	2●絶唱	3●花の高2トリオ 初恋時代	4●お姐ちゃんお手やわらかに	19:13
9月1日[日]	4●お姐ちゃんお手やわらかに	1●潮騒	2●絶唱	3●花の高2トリオ 初恋時代	19:13
9月2日[月]	2●絶唱	3●花の高2トリオ 初恋時代	4●お姐ちゃんお手やわらかに	1●潮騒	20:47
9月3日[火]	〈設備点検のため休館します〉				
9月4日[水]	3●花の高2トリオ 初恋時代	4●お姐ちゃんお手やわらかに	1●潮騒	2●絶唱	20:51
9月5日[木]	1●潮騒	2●絶唱	3●花の高2トリオ 初恋時代	4●お姐ちゃんお手やわらかに	20:43
9月6日[金]	4●お姐ちゃんお手やわらかに	1●潮騒	2●絶唱	3●花の高2トリオ 初恋時代	20:43
9月7日[土]	5●エデンの海	6●風立ちぬ	7●春琴抄	8●炎の舞	19:21
9月8日[日]	6●風立ちぬ	7●春琴抄	8●炎の舞	5●エデンの海	19:11
9月9日[月]	7●春琴抄	8●炎の舞	5●エデンの海	6●風立ちぬ	20:49
9月10日[火]	〈設備点検のため休館します〉				
9月11日[水]	8●炎の舞	5●エデンの海	6●風立ちぬ	7●春琴抄	20:52
9月12日[木]	5●エデンの海	6●風立ちぬ	7●春琴抄	8●炎の舞	20:51
9月13日[金]	6●風立ちぬ	7●春琴抄	8●炎の舞	5●エデンの海	20:41
9月14日[土]	9●霧の旗	10●泥だらけの純情	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	19:35
9月15日[日]	10●泥だらけの純情	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	9●霧の旗	19:20
9月16日[祝]	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	9●霧の旗	10●泥だらけの純情	19:21
9月17日[火]	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	9●霧の旗	10●泥だらけの純情	11●ふりむけば愛	20:47
9月18日[水]	9●霧の旗	10●泥だらけの純情	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	21:05
9月19日[木]	10●泥だらけの純情	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	9●霧の旗	20:50
9月20日[金]	11●ふりむけば愛	12●ホワイト・ラブ WHITE LOVE	9●霧の旗	10●泥だらけの純情	20:51

※2024年8月31日より入場料金改定

当日入場料金=一般¥1400/シニア¥1200/学生¥1000  
各種割引=水曜サービスデー・夕暮れ割(平日3回のみ)・  
誕生日割(要身分証提示)=一般/シニア¥1100

◎自由席定員制(99席) ◎整理番号制 ◎各回完全入替制

●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●開映後の入場不可 ●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

有料入場5回で1回無料、お得なポイントカードサービス実施中!

小学館グループ

# 神保町シアター

地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分

tel.03-5281-5132 <http://jinbocho-theater.jp/>



(千代田区神田神保町1-23)

★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。